

全数届出見直しに伴う対応

令和4年11月10日 コロナ調特資料 業務調整担当課

資料3

Withコロナに向けた政策の考え方 (令和4年9月8日新型コロナウイルス感染症対策本部決定)

オミクロン株の特性を踏まえ、高齢者等重症化リスクの高い方を守る

保健医療体制の重点化

- ・発生届の対象を4類型に限定
- ① 65才以上、② 入院を要する方、③ 重症化リスクがあり、かつ、新型コロナウイルス治療薬又は酸素投与が必要となった方、④ 妊娠中の方

療養のあり方転換

- ・症状の軽い方は抗原キットによる自己検査で速やかに自宅療養
- ・高齢者等重症化リスクの高い受診希望者は発熱外来へ

※本市では一部導入済み

実績 発生届出数は大幅に圧縮されたが、陽性者あたりのサポセン相談数は増加

期間	陽性者数（公表）		発生届出数			サポセン相談数（応答数）		
	合計	日平均	合計	日平均	陽性者あたり	合計	日平均	陽性者あたり
6/27～9/25	146,953	1,615	全数届出			31,876	350	21.7%
9/26～10/23	24,284	867	4,592	164	18.9%	5,870	210	24.2%

【療養の流れ】

